

プリプリキッズ

一期一会で楽しい時間を提供

スタッフは子育て現役。参加者と同じ目線で、自宅でもできる親子あそびなどを提供しています。また、おしゃべりの時間もたっぷりとしています。



みんなで手あそび!

パパ・ママへのメッセージ

今しかできない子育てを楽しんでほしい。子育てしている今だからこそ、集まってほしい。子育てのつらさや悩みを少しでも解消するお手伝いができれば、と思います。

活動内容

- 体操、手あそび、読み聞かせ(毎回)
- リズムあそび、パネルシアター、工作 など

設立日	平成17年4月
代表者	代表者 傍田裕子さん
活動日時	毎月第2木曜日 午前11:00~
活動場所	福野子育て支援センター「あっぷる」(福野おひさま保育園内)
会費	●無料
会員数	●スタッフ4名 ●登録不要、参加組数は毎回10組以上



代表者 傍田裕子さん

活動事例

読み聞かせ・ふれ合い

絵本を読み聞かせた後、絵本の内容と同じように子どもを「ぎゅっ」とだっこするふれ合いあそびをします。



マラカsWithリズム遊び

ペットボトルとアイロンビーズで子どもたちがつくったマラカスを使って、リズムあそびをします。



パネルシアター

工夫をこらした手づくりのパネルシアターは人気です。



工作

子どもの手形でアジサイの花をつくりました。子どもたちと一緒にできる工作をしています。



サークルスタッフの声

きっかけ・良かったこと

- 福野地区に、親子で楽しく遊べる場所がありませんでした。それで当初のメンバーが中心になって、会をつくりました。
- 自分たちの考えた企画で喜んでくれる参加者の表情を見ると、心の中でガッツポーズをしています。
- スタッフがなかなか増えないことは切実な問題ですが、情報交換をしたリスタッフ同士のつながりに助けられています。

活動を続ける工夫

- まずはスタッフ自身が活動を楽しむことです。
- 準備のための負担が大きにならないように配慮することも必要です。
- 工作の材料には、牛乳パック、ペットボトルなどを再使用しています。ペットボトルにアイロンビーズを入れたマラカスは好評でした。そういう企画を考えるのが楽しい。

★これからやってみたいこと

- 今のごちんまりした活動を続け、面白く、家でも親子で楽しめる企画を増やしたい。
- できればスタッフを増やし、準備しながらおしゃべりして、ストレス発散しながら一緒に楽しみたい。

代表者 傍田裕子さん



参加者の声

参加のきっかけ、良かったこと

- 支援センター発行の「あっぷるだより」を見て知りました。
- 1人目の子どもで、子育てに関してわからないことだらけです。今日紹介されていた音楽や絵本に合わせたスキップの取り方が参考になりました。
- 仕事の都合で毎回の参加はできないので、登録不要なのはとてもありがたい。

参加者 E.Nさん

